



大分県信用組合 地方創生 への取り組み



街へ 暮らしへ 気持ちいっぱい
大分県信用組合

地域のために、 お客さまとともに

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

本年も当組合の地方創生の活動とその歴史や今後の展望についてご理解を深めて頂きたく、「地方創生案内パンフレット」を作成いたしました。ぜひともご高覧のうえ、今後ともご指導とご鞭撻を賜れましたら幸甚に存じます。

さて、全国的に少子高齢化が進み、大分県においても直近の国勢調査で人口が113万人を割り込むなど、人口減少・経済縮小への対策が急務となっております。2014年に政府から「まち・ひと・しごと創生法」や「地域再生法の一部を改正する法律」等の地方創生の政策が打ち出され、また、2024年12月には地方創生2.0が起動され、各地方公共団体の積極的な取り組みが展開されているところですが、東京や首都圏への人口の一極集中の是正は進まず、道半ばであるといえます。

大分県信用組合は、戦後の大分県経済の発展復興を目的として設立され、大分県の成長と共に歩んでまいりました。当組合は今後も大分県経済の発展を支援し持続可能な経営を維持し、大分県民への良好な金融サービスを提供し続けることが存在意義であると考え、金融機関の三大業務である預金業務、融資業務、為替業務に次ぐ四番目の本業を「地方創生業務」と定めて営業活動を行っております。

近年はインバウンド客の増加に伴う観光産業の復興、衛星データなどを活用した先進的なビジネスやカーボンニュートラルに向けた設備投資など、地域経済復興の兆しが見えてまいりました。この機会を活かすためにも、住民が主体となって、その地域に魅力を感じ、生活し、住み続けたいと思うような地域づくりを行う必要があります。

当組合は大分県および県内の全ての市町村をはじめ多くの団体と地方創生の包括連携協定を締結し、それぞれの強みを活かした地域活性化を進めており、今後とも力をあわせて、大分県の地方創生の成就に向け努力を続けることをお約束します。

理事長 吉野 一彦



理 事 長 吉野 一彦

本店所在地 大分市中島西2丁目4番1号

創 立 昭和28年11月26日

CONTENTS

ごあいさつ	2
地方創生への取り組み	4
連携協定先一覧表	6
健康	10
子育て	14
観光	16
宇宙	20
ESG	22
まちづくり	24
DX	25
コミュニティー広場	26
新聞記事で見る地方創生	28
県内店舗一覧	30



地方創生への取り組み

「しごと」と「ひと」の好循環、 それを支える「まち」の活性化

「けんしん Action」「しごと」

当組合では、大分県で安心して働けるよ
うな環境づくりとして、地方への人材還流、
人材育成、雇用対策を通じ、地域産業の
競争力強化に取り組む企業を支援してお
り、様々な融資商品をご用意しています。

融資商品の一つ「やさしさライフビジネ
ス支援資金」では、環境・福祉・地域
おこし等の生活に視点を置いた社会性の
高い事業を対象とし、地域での女性の
活躍推進、若者、高齢者、障がい者が
活躍できる社会の実現をめざします。

また、資金を担保・保証に依存せず、
その企業の事業計画から判断される企
業の成長性に対して融資する「けんしん
成長サポート資金“成るサボ”」では、創
業・ものづくり・新事業展開にかかる
成長支援を対象としており、中小企業の
経営力向上を集中的に支援しています。
(両商品とも大分県制度資金)

The diagram illustrates a virtuous cycle between three pillars:

- しごと (Employment):** Focuses on ensuring the quality and quantity of employment.
- ひと (People):** Focuses on supporting useful human resources, marriage, childbirth, and child-rearing.
- まち (Place):** Focuses on solving issues related to localities (mid-to-large regions, local cities, metropolitan areas) based on their characteristics.

Arrows indicate a clockwise flow between these three pillars, with a pink arrow pointing from 'まち' back to 'しごと'.

出典：まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」「総合戦略」パンフレット
(内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局)

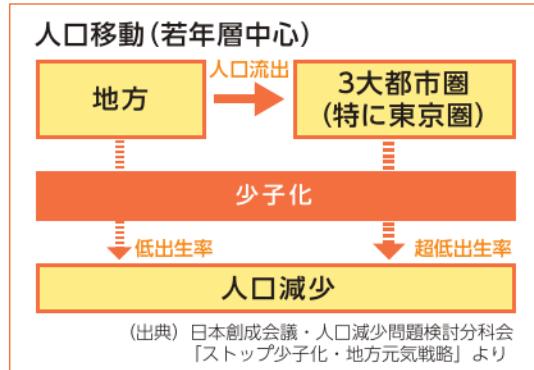
「けんしん Action」「まち」

当組合は都市圏からの移住・定住による人口の社会増を目指した取り組みに協力・貢献しています。具体的には、移住・定住を支援する「ふるさと元気ローン」の発売や、豊後高田市限定「建てるんです!」、豊後大野市限定「暮らしま専科」、竹田市限定「農村回帰応援ローン」の開発や国東市および大分県住宅供給公社と連携した、国東市内にある一定の分譲地にお住まいになられる方、またはお住まいの方に対する住宅ローン金利の優遇、竹田市中九州ニュータウンの宅地分譲を支援していくため、住宅ローン商品の優遇「夢・おうえんプラン」の取り扱いを行っております。

さらに、大分空港の宇宙港としての活用を定住・交流人口増加の機会と捉え、金融を通じた活動を行っております。

地方創生とは？

日本社会が直面している少子高齢化社会、首都圏への一極集中といった大きな課題を解決するために、地方への移住・定住を促し、子育て環境の整備などを通して地方の人口減少に歯止めをかけ、日本全体の活力を取り戻そうという取り組みで、2014年から進められています。



「けんしん Action」「ひと」

大分県における人口減少の動向は自然減が社会増を上回っており、この傾向は今後も継続すると考えられます。

この自然減を緩和し、県民が健康的に生活できる環境づくりへの貢献として、16市町・3共済組合・7団体と連携した「健康定期」の開発、発売を行っています。また、この取り組みを深化するため、県や市町村と共同で「健康セミナー」を順次開催しています。なお、平成29年2月に初めて豊後高田市で開催し、以降32回（令和7年2月現在）開催しており、今後も県内各地で開催していく予定です。これらの取り組みを通じて大分県が目指す「健康寿命日本一」に貢献してまいります。

また、同様に大分県が目指す「子育て満足度日本一」に貢献し安心して子育てができる環境づくりを創造するため、7市と連携した「子育て応援定期」の開発、発売を行っております。

出典：内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部事務局

地方創生2.0の 基本構想の5本柱

- 安心して働き、暮らせる地方の生活環境の創生
 - 魅力ある働き方、職場づくり、人づくりを起点とした社会の変革により、楽しく働き、楽しく暮らせる場所として、「若者・女性にも選ばれる地方（=楽しい地方）」をつくる
 - 年齢を問わず誰もが安心して暮らせるよう、地域のコミュニティ、日常生活に不可欠なサービスを維持
 - 災害から地方を守るための事前防災、危機管理
- 東京一極集中のリスクに対応した人や企業の地方分散
 - 分散型国づくりの観点から、企業や大学の地方分散や政府機関等の移転などに取り組む
 - 地方への移住や企業移転、関係人口の増加などの人の流れを創り、過度な東京一極集中の弊害を是正
- 付加価値創出型の新しい地方経済の創生
 - 農林水産業や観光産業を高付加価値化し、自然や文化・芸術など地域資源を最大活用した高付加価値型の産業・事業を創出
 - 内外から地方への投融資促進
 - 地方起点で成長し、ヒト・モノ・金・情報の流れをつくるエコシステムを形成
- デジタル・新技術の徹底活用
 - ブロックチェーン、DX・GXの面的展開などデジタル・新技術を活用した付加価値創出など地方経済の活性化、オンライン診療、オンライン交通、ドローン配送や「情報格差ゼロ」の地方の創出など、地方におけるデジタルライフルインやサイバーセキュリティを含むデジタル基盤の構築を支援し、生活環境の改善につなげる
 - デジタル技術の活用や地方の課題を起点とする規制・制度改革を大胆に進める
- 「産官学金労言」の連携など、国民的な機運の向上
 - 地域で知恵を出し合い、地域自らが考え、行動を起こすための合意形成に努める取組を進める
 - 地方と都市の間で、また地域の内外で人材をシェアする流れをつくる

出典：内閣官房 新しい地方経済・生活環境創生本部事務局

健 康	子 育	まちづくり	観 光	宇 宙	ESG	DX (デジタルトランスフォーメーション)
概要 <ul style="list-style-type: none"> 大分県の政策目標である「健康寿命日本一」への貢献 特定健診やがん検診等の受診率向上を金融商品で支援 行政、大学等と連携したセミナーや啓発活動 	概要 <ul style="list-style-type: none"> 大分県の政策目標である「子育て満足度日本一」への貢献 子育て世代への支援・サポートを金融商品で提供 	概要 <ul style="list-style-type: none"> 行政機関と連携した移住・定住促進事業 移住・定住にインセンティブをつけた金融商品の提供 	概要 <ul style="list-style-type: none"> 人口減、産業構造変化の中で、「観光」を基幹産業に位置付け 交流人口増による地域経済の活性化に主体的に取り組む 「観光振興」に特化した融資商品の提供 	概要 <ul style="list-style-type: none"> 大分空港の宇宙港としての利活用 人工衛星データや先端技術を活用した産業支援、観光振興 宇宙に関連する商品の開発 	概要 <ul style="list-style-type: none"> グリーンファイナンス宣言及びESG投融資 ゼロカーボンシティ実現の支援 九州電力株式会社大分支店との協力による電化の促進 大分県森林組合連合会・大分県木材協同組合連合会との協力による地域材の利用促進 	概要 <ul style="list-style-type: none"> デジタル社会実現に向けてマイナンバーカードに注目し、金融サービスへの活用を見据え、普及に協力 中小企業等へのインボイス制度、電子帳簿保存法に関する対応サポート
取組み事例 <ul style="list-style-type: none"> 県内16市町との共同商品開発 大分大学との共同商品開発 連携企業、団体とのイベント実施等 商品開発「健康寿命日本一おうえん定期預金あるとく」による大分県健康アプリ「あるとく」の普及促進支援 	取組み事例 <ul style="list-style-type: none"> 県内7市との共同商品開発 金利0%の教育ローン等 「けんしん 大分県の企業の仕事と事業の説明会」にて企業が高校生と接点を持つ機会を提供 	取組み事例 <ul style="list-style-type: none"> 県内4市とのまちづくり事業を実施 移住者向け住宅ローンの共同開発等 	取組み事例 <ul style="list-style-type: none"> 観光Projectの組成 行政や地域観光協会との連携 利子補給制度の創設等 観光PR通帳の取扱開始 	取組み事例 <ul style="list-style-type: none"> 宇宙ビジネスの支援を行う「一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター」の設立 宇宙に関連する講演会の実施 経験と勘で行ってきた農業に、人工衛星を活用した先端技術の組み合わせによる米の品質向上等 	取組み事例 <ul style="list-style-type: none"> グリーンファイナンス(ローン)の提供によるEV車、オール電化リフォーム普及促進 けんしんゼロ・エネルギー・ハウスローンの提供 大分県地域材の利用促進等 	取組み事例 <ul style="list-style-type: none"> マイナカード保有にインセンティブをつけた金融商品を大分県と共同開発・販売 カード発行の支援等 けんしんDXローンの開発等



大分を元気にプロジェクト

連携協定先一覧表

●自治体:19先 ●学校等:8先 ●その他団体:112先 合計:139先

令和7年5月9日現在

自治体	
地方公共団体名	締結日
1 大分県	平成28年 3月31日
2 大分市	平成27年10月20日
3 別府市	平成27年12月 4日
4 中津市	平成27年11月24日
5 日田市	平成28年 2月12日
6 佐伯市	平成27年12月11日
7 白杵市	平成28年 2月26日
8 津久見市	平成28年 3月28日
9 竹田市	平成27年 8月20日
10 豊後高田市	平成27年 6月11日
11 杵築市	平成28年 3月24日
12 宇佐市	平成27年 8月26日
13 豊後大野市	平成27年 6月29日
14 由布市	平成28年 2月16日
15 国東市	平成27年12月22日
16 姫島村	平成28年 3月25日
17 日出町	平成28年 1月26日
18 九重町	平成28年 2月22日
19 玖珠町	平成28年 6月29日
☆ 高千穂町(宮崎県)	注1 令和 4年 2月21日
☆ 阿蘇市(熊本県)	注2 令和 4年11月22日
学校等	
学校名	締結日
1 学校法人文理学園日本文理大学	平成27年 3月24日
2 学校法人別府大学	平成28年 4月13日
3 国立大学法人大分大学	平成29年 3月27日
4 立命館アジア太平洋大学	平成30年10月 2日
5 公立大学法人大分県立看護科学大学	令和 3年 7月 2日
6 公立大学法人大分県立芸術文化短期大学	令和 3年12月20日
7 楽志館高等学校	令和 6年 7月 3日
8 大分県高等学校教育研究会商業部会	令和 7年 5月 9日

※注1 高千穂町・一般社団法人高千穂町観光協会・別府市・熊本県信用組合・大分県信用組合の5団体による協定

※注2 阿蘇市・高千穂町・別府市・別府商工会議所・熊本県信用組合・大分県信用組合の6団体による協定

その他団体	
団体名	締結日
1 大分県中小企業診断士協会	平成26年12月17日
2 大分県信用保証協会	平成27年 9月30日
3 株式会社日本政策金融公庫	
4 大分県電気工事業工業組合	平成27年12月15日
5 国東市	
6 大分県住宅供給公社	平成28年 4月22日
7 一般社団法人大分県LPガス協会	平成28年 4月25日
8 TKC九州会大分支部	平成28年 6月16日
9 一般財団法人大分県建築住宅センター	平成28年 8月 2日
10 大分大山町農業協同組合	平成28年 8月 4日
11 アーバン田室管理組合	平成28年11月12日
12 大分県商工会連合会	平成29年 3月10日
13 警察共済組合大分県支部	平成29年 4月19日
14 公立学校共済組合大分支部	平成29年 4月19日
15 大分市民健康ネットワーク協議会	平成29年 5月22日
16 全国土木建築国民健康保険組合	平成29年 9月 8日
17 地方職員共済組合大分県支部	平成29年10月17日
18 一般社団法人大分県歯科医師会	平成29年11月22日
19 大分県歯科医師国民健康保険組合	平成29年11月22日
20 東京海上日動火災保険株式会社	平成30年 1月31日
21 東京海上日動あんしん生命保険株式会社	
22 株式会社百戦錬磨(STAY JAPAN)	平成30年 5月 8日
23 NPO法人安心院町グリーンツーリズム研究会	平成30年 5月24日
24 豊後高田市グリーンツーリズム推進協議会	平成30年 4月26日
25 国東市観光協会グリーンツーリズム事業部	平成30年 5月 1日
26 宇佐国東半島を巡る会	平成30年 5月 1日
27 清川産直友の会	平成30年 5月 1日
28 山香グリーンツーリズム研究会	平成30年 7月 2日
29 一般社団法人全国空き家バンク推進機構	平成30年 8月17日
30 一般財団法人大分県消防協会	平成30年10月26日
31 セコム株式会社	平成30年12月19日
32 東京海上日動火災保険株式会社	平成31年 1月17日
33 Jペイメントサービス株式会社	平成31年 1月18日
34 九州カード株式会社	
35 日本航空株式会社	平成31年 1月22日
36 公益社団法人大分県看護協会	平成31年 3月19日
37 株式会社日本旅行	平成31年 4月19日
38 TCホテルズ&リゾーツ別府株式会社	令和元年 9月10日
39 くらたび臼杵	令和元年10月24日
40 一般社団法人大分県病院協会	令和元年11月28日
41 吉四六さん村グリーンツーリズム研究会	令和元年12月24日

その他団体	
団体名	締結日
42 公益財団法人大分県産業創造機構	令和2年1月15日
43 大分県「道の駅」駅長会	令和2年2月19日
44 仮の里くにさき・とみくじマラソン大会実行委員会	令和2年2月19日
45 大分ケーブルテレコム株式会社	令和2年2月19日
46 自由民主党大分県支部連合会	令和2年7月3日
47 株式会社フージャースコーポレーション	令和2年7月3日
48 別府商工会議所	令和2年8月4日
49 公益社団法人大分県栄養士会	令和2年9月2日
50 公益社団法人大分県薬剤師会	令和2年10月2日
51 竹田商工会議所	令和2年10月28日
52 竹田市観光ツーリズム協会	令和2年10月28日
53 株式会社日本政策金融公庫	令和2年11月4日
54 吉本興業ホールディングス株式会社	令和2年11月20日
55 九州電力株式会社大分支店	令和3年6月2日
56 一般社団法人大分県発明協会	令和3年8月4日
57 大和ハウス工業株式会社大分支店	令和3年9月3日
58 国東市	
59 一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター	令和4年1月20日
60 高千穂町	
61 一般社団法人高千穂町観光協会	
62 別府市	
63 熊本県信用組合	令和4年2月21日
64 一般社団法人由布院温泉観光協会	
65 一般社団法人由布院温泉旅館組合	令和4年3月2日
66 一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター	
67 宇佐市	
68 九州電力株式会社大分支店	令和4年4月6日
69 玖珠町	
70 一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター	令和4年7月4日
71 中津市	
72 九州電力株式会社大分支店	令和4年9月2日
73 TKC九州会大分支部	
74 大分県信用保証協会	令和4年10月5日
75 阿蘇市	
76 高千穂町	
77 別府市	
78 別府商工会議所	
79 熊本県信用組合	令和4年11月22日
80 大分市	
81 九州電力株式会社大分支店	令和4年12月27日
82 株式会社筑邦銀行	
83 九州旅客鉄道株式会社	令和5年1月12日
84 別府市	
85 九州電力株式会社大分支店	令和5年1月25日
86 佐伯市	
87 一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター	令和5年2月2日
88 大分県管工事協同組合連合会	令和5年2月9日

その他団体	
団体名	締結日
89 株式会社みずほ銀行	令和5年5月10日
90 総合メディカル株式会社	
91 大分県後期高齢者医療広域連合	令和5年6月15日
92 大分県漁業協同組合	令和5年11月2日
93 杵築市	
94 九州電力株式会社大分支店	令和5年11月17日
95 九州アドベンチャー通訳ガイド協議会	令和5年12月8日
96 株式会社九電工大分支店	令和6年1月5日
97 e-dash株式会社	令和6年2月2日
98 大分県森林組合連合会	
99 大分県木材協同組合連合会	令和6年3月6日
100 一般社団法人大分県医師会	令和6年4月3日
101 株式会社デンケン	令和6年4月17日
102 社会福祉法人豊後大野市社会福祉協議会	
103 社会医療法人関愛会	令和6年5月2日
104 大分県医療機器協会	令和6年10月1日
105 玖珠町	
106 日本航空株式会社	令和6年10月16日
107 トヨタカローラ大分株式会社	令和6年11月22日
108 株式会社バイヴィル	
109 日出町	
110 九州電力株式会社大分支店	令和7年4月11日
111 日出町	
112 株式会社バイヴィル	令和7年4月18日

▼楊志館高等学校との連携

楊志館高等学校と令和6年7月3日に包括連携協定を締結いたしました。

大分県内で初の、高等学校と金融機関の包括連携協定となります。

少子高齢化や若者の都市部への流出による県内企業の人材不足への対策において協力関係を結ぶことを目的としており、校内で在校生を対象とした企業説明会などの活動を積極的に行っております。



▼大分県高等学校教育研究会商業部会との連携

大分県高等学校教育研究会商業部会と令和7年5月9日に包括連携協定を締結いたしました。

大分県高等学校教育研究会商業部会は大分県立大分商業高等学校をはじめ、県内25の高等学校で構成されております。両組織の専門的な知見・ノウハウを活かし生徒への金融リテラシー教育やインターンシップの活用により県内中小企業との交流を行い、地域への人材供給など、大分県の持続可能社会実現に向けて協力いたします。



健康

Health

大分県はすべての県民が生涯にわたり、健康で活力ある生活を送ることができるよう「健康寿命日本一」の実現を目指して掲げております。令和4年12月に厚生労働省より発表された最新の都道府県別の健康寿命の数値において、男性25位、女性10位であり、県民の健康づくりに引き続き取り組む必要があります。

当組合では金融を通じ、その取り組みをさらに強力に後押しするため、健康診査の受診率向上、健診機関の設備投資、受動喫煙防止対策ならびに住民への健康啓発などの活動により、大分県民の健康寿命延伸をサポートしています。

また、当組合の金融機関の強みを生かした健康・資金循環システムは、地方創生SDGs金融の模範的な取り組みであるとの評価を受け、内閣府が主催する、第31回地方創生SDGs金融調査・研究会において、公表対象となりました。

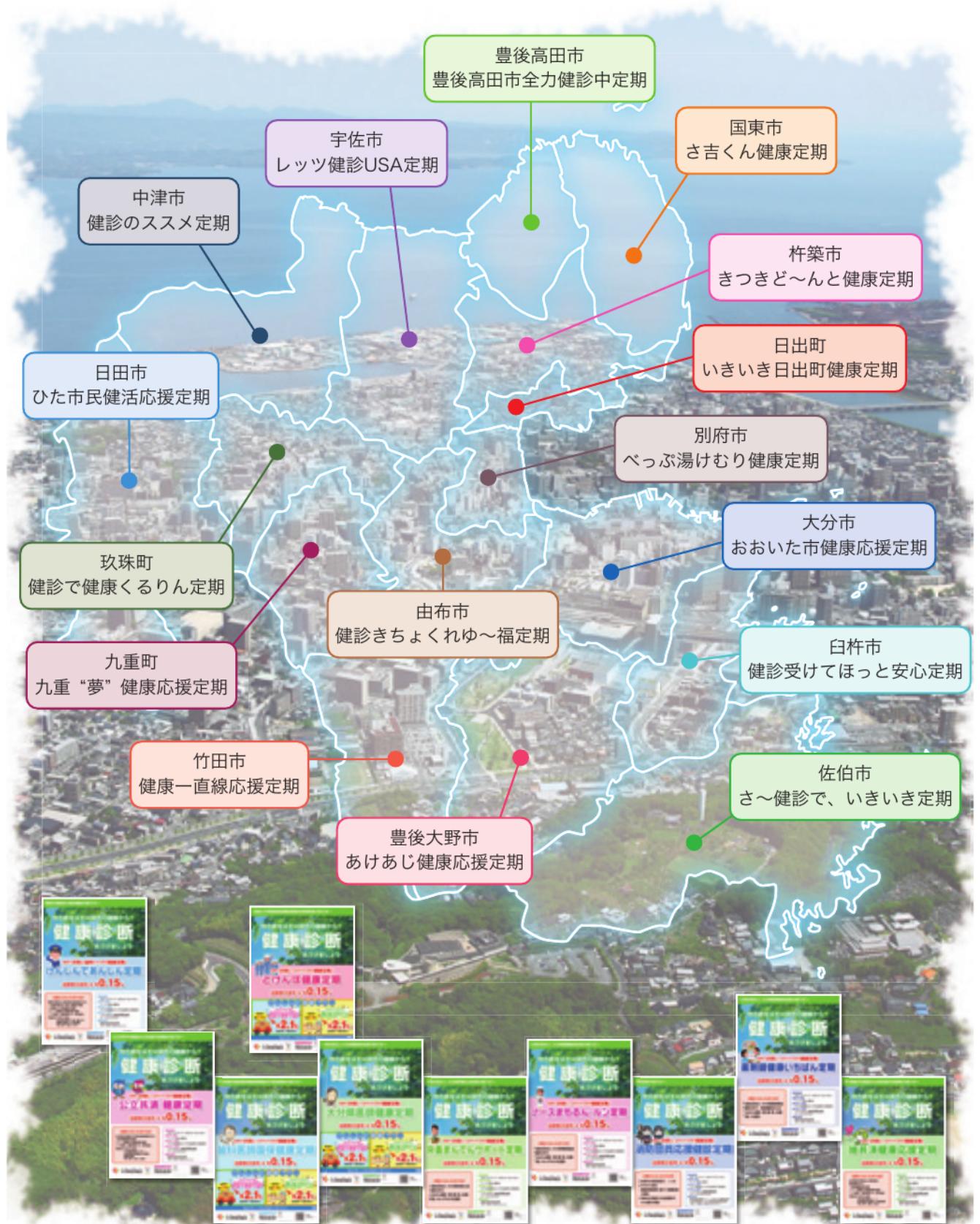
金融機関の強みを生かした健康・資金循環システム



大分県民の健康寿命を延伸し、雇用年齢を引き上げて事業所の雇用対策とし
また人口減少による経済縮小を防ぎ、少子高齢化社会の対抗策とする

健康定期について

大分県民の健康寿命延伸のため、特定健診の受診率に着目して開発した商品が「健康定期」です。平成27年4月に宇佐市との共同商品（レツ健診USA定期）の発売を開始し、その取り組みが評価され、16市町や公的団体等と商品開発を続け現在26商品に広がっています。商品ごとにネーミングが異なるとともに、商品性もカスタマイズされており、地域や対象者に寄り添った定期預金となっています。





▼健康融資ファンドについて

「健康定期」でお預けいただいた資金を大分県民の健康寿命延伸・健康づくりに循環させることを目的とした融資ファンドです。

**健康寿命日本一
おうえん融資ファンド**

医療機関・歯科
医療機関・介護事業所を対象にした、健診機器の更新等健康寿命延伸に関する設備資金融資商品です。

**けんしんメディカル
融資ファンド 純**

一般社団法人大分県病院協会に加入する病院の資金繩りを支援し、持続可能な医療・保健体制を支援します。

**受動喫煙防止対策融資
ファンド まろっと健康**

飲食店・旅館・小売業等の事業者様を対象にした、受動喫煙を防ぐ環境づくりに活用できる設備資金融資商品です。

▼大分県医療機器協会との連携

令和6年10月1日に医療機器や健診機器の更新により、大分県民の健康寿命延伸を図るために、大分県医療機器協会と連携協定を締結しました。



▼地方創生SDGs金融調査・研究会での発表

令和7年1月22日、内閣府が主催する第31回地方創生SDGs金融調査・研究会において、公表対象となりました。

当組合からは吉野理事長が健康寿命日本一を応援する取組について、オンラインで発表しました。



▼健診通知用封筒の寄贈

特定健診の更なる受診率向上を支援するため、令和6年度は県内10市町村へ計74,800枚を寄贈しました。



▼大分県と連携し「あるとく」を推進 ～健康寿命日本一おうえん定期預金あるとくの発売～

大分県は健康寿命日本一の実現に向けて、県民の運動習慣定着を支援するため、公式健康アプリ「おおいた歩得（あるとく）」を、令和7年4月から新アプリ「あるとく」としてリニューアルしました。

当組合は同アプリの普及を支援するため、新定期預金「健康寿命日本一おうえん定期預金あるとく」の発売を令和7年4月16日より開始し、大分県庁で報告会を開催しました。



▼産学官金で「健康セミナー」を開催

包括連携協定に基づいた、地方公共団体・国立大学法人大分大学ならびに関係団体と共同で平成29年2月より「健康セミナー」を開催しています。令和6年度までに県内14市町で計32回開催し、累計で約5,600名にご参加いただきました。



豊後大野市 令和6年10月17日



日出町 令和6年10月30日



大分市 令和6年11月20日



宇佐市 令和6年11月21日



日田市 令和6年11月25日



竹田市 令和7年1月24日



杵築市 令和7年2月6日



豊後高田市 令和7年2月7日



国東市 令和7年2月19日



子育て Childcare

子どもは社会の希望であり、人と人をつなぎ、世代と世代をつなぐ、かけがえのない存在です。大分県は「子育て満足度日本一」を目標に掲げ、子育て中の方に、「地域全体が見守り、支えてくれている」と実感してもらうとともに、「子ども自身の健やかな育ちを」を支援する取り組みを市町村と協力して進めています。

当組合はその取り組みを支援するため、金融を通じた、教育資金の貯蓄サポートや低利の教育ローン提供などの支援により、大分県の子どもたちの健やかな成長をサポートしています。

▼ 子育て応援定期について



大分市　日田市　臼杵市



由布市　豊後高田市　竹田市　宇佐市

大分県が推進する子育て満足度日本一の取り組みに賛同し、子育てを応援し人口の自然増に貢献することを目的とした金利優遇定期預金商品で、7つの市で取扱っています。

▼ 白杵市“夢”応援教育ローンについて

当組合は、臼杵市との地方創生に係る包括連携協定の一環として、臼杵市が利子を負担することで、無利子で利用できる臼杵市民限定の教育ローン商品を取扱っています。親の経済的負担を軽減し、子どもたちの夢を応援することを目的としています。



▼ 楊志館高等学校との包括連携協定

楊志館高等学校は普通科をはじめ、調理、医療・福祉系、保育、商業、工業などの8つのコースを設置し、専門的な教育を実施し、多くの次世代を担う若者を社会に送り出しています。大分県信用組合は、同校生徒への教育支援や県内中小企業との交流を支援し、地域への人材供給など、大分県の持続可能社会実現に向けて協力するため、令和6年7月3日に包括連携協定を締結しました。



▼ 「けんしん 大分県の企業の仕事と事業の説明会」の開催

上記協定に基づき、同校において「けんしん 大分県の企業の仕事と事業の説明会」を開催し、それぞれの企業の担当者から説明を受け、生徒が仕事を学ぶこと並びに地域の企業が高校生と接点を持つ機会を提供しました。

- (1) 令和6年12月5日 就職を希望する2年生約90人
- (2) 令和7年2月21日 1年生全員約300名



株式会社テレビ大分

株式会社佐伯コミュニケーションズ

株式会社大からあげ



株式会社日建総合建設

ジェイリース株式会社

トヨタカローラ大分株式会社



学校法人道德学園

株式会社熊野建設

大分県信用組合



観光 Tourism

大分県は日本一の湧出量と源泉数を誇る温泉をはじめ、歴史ある神社・仏閣など日本独自の文化体験を県内各地で堪能できる類いまれな観光県であります。少子高齢化による人口減少、経済規模縮小が進む大分県において、観光産業を基幹産業として活性化させていく必要があります。

当組合では地域資源を磨き、国内外から多くの観光客が大分県に訪れ、地域経済が潤う仕組みづくりに向けて、行政機関を含むさまざまな企業・団体と連携した取り組みを行っております。

宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Project

会員市町村(五十音順)

阿蘇市 宇佐市 杵築市 国東市 高千穂町
日出町 姫島村 豊後高田市 別府市



会員企業・団体			オブザーバー
日本航空株式会社	ANAインターナショナル 別府リゾート&スパ	大分県信用保証協会	熊本県信用組合
JR西日本グループ 株式会社日本旅行	J:COM 大分ケーブルテレコム株式会社	The Japan Travel Company 株式会社	
一般社団法人日本ファームステイ協会	宇佐国東半島を巡る会	日本アジア投資株式会社	
一般社団法人高千穂町観光協会	一般社団法人おおいたスペース フューチャーセンター	株式会社行楽ジャパン	
東京海上日動火災保険株式会社	株式会社minsora	トヨタカローラ大分株式会社	
セコム株式会社	株式会社よしもとエリアアクション		

組成団体（事務局）
大分県信用組合

交流人口増加、交流滞在時間拡大による経済波及効果の推進

▼宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Projectの概要と活動

宇佐国東半島は歴史ある数多の神社・仏閣など世界にも誇れる観光資源となりうる日本独特の文化遺産を有するとともに、豊かな自然の中で重要な伝統的な農林水産業を営む地域として、世界農業遺産の認定を受け、農村漁村での体験型旅行の先駆地域としても、内外の注目を集めています。

こうした魅力ある宇佐国東半島の情報を国内外へ効果的に発信し、欧米豪を中心としたインバウンド等、多くの観光客の誘致を図るため、平成31年1月に「宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Project」を組成しました。毎年推進協議会を開催するなど、それぞれの会員の強みを活かし、同地域の近隣市町村の活性化支援、中小企業の育成、地域住民の所得向上等に貢献するために活動を行っております。

令和5年度には、推進協議会の一環としてこれまでの高付加価値の観光振興・戦略を考える「宇佐国東半島および阿蘇・高千穂の魅力公開フォーラム」を開催。内外の識者の講演に続き、本協議会に参加する宇佐市、国東市、阿蘇市の市長、高千穂町長が一堂に会し、吉野理事長を交え意見交換を行い、大分県および九州の広域の情報提供の機会を設けました。令和6年度には新たに別府市も加わり「宇佐国東半島および阿蘇・高千穂・別府の魅力公開フォーラム」とし、別府市公会堂で第2回を開催しました。



▼宇佐国東半島観光おうえん融資ファンド 「輝き7(かがやきセブン)」について

宇佐国東半島地域（宇佐市・豊後高田市・国東市・姫島村・杵築市・日出町・別府市）において、観光促進・地域振興に資する事業の起業・運営に係る資金をサポートすることにより、地域経済の循環・活性化に貢献することを目的とした融資商品です。

さらに宇佐市・国東市・豊後高田市においては利子補給制度も適用されています。



輝き7(かがやきセブン)





▼ テレビ番組 「グル観!! HOTSPOT」の制作

宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Projectの活動の一環として、J:COM大分ケーブルテレビ株式会社とともに令和4年よりテレビ番組「グル観!! HOTSPOT」を制作しています。

当組合職員と各自治体の観光課職員が、宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Project参加地域に加え、阿蘇市、高千穂町の観光スポットやグルメについて情報発信を行います。市長、町長自らの出演もあり、番組を盛り上げていただいている。



阿蘇市



宇佐市



杵築市



高千穂町



国東市



日出町



姫島村



別府市



豊後高田市



▼ 宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Projectの会員による寄付講座の開催

宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Projectの活動の一環として、会員による寄付講座が立命館アジア太平洋大学、別府大学で開催されました。講師には一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター 高山久信氏、高千穂町長 甲斐宗之氏、日本アジア投資株式会社 天野晃氏、株式会社minsora 富田晋作氏などがあり、それぞれの専門分野から地方創生について大学生に向けて講義をしました。



▼ 宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Projectの会員による農泊の開催

宇佐国東半島観光・地域振興広域連携Projectの活動の一環として、豊後高田市GT推進協議会と山香GT研究会による農泊の体験企画が開催されました。別府大学、立命館アジア太平洋大学の学生に農泊を体験していただき、アンケートの聞き取りやSNSでの情報発信を依頼しました。



▼ 「福岡・大分デスティネーションキャンペーン2024年度春」における観光振興

令和5年1月に福岡県久留米市に本店を構える株式会社筑邦銀行と九州旅客鉄道株式会社との連携に基づき、「福岡・大分デスティネーションキャンペーン2024年度春」を契機として久大本線沿線を中心とした観光業の復活に向けた活動を続けています。

その取り組みとして、久大本線沿線に焦点を当てたテレビCMの放映、行政、観光団体やJR九州社員と合同での由布院駅・豊後森駅での花の植栽、同キャンペーンの広報を目的とした「ゆふいんの森定期預金」の発売などを継続的に行っております。



▼ ゆふいんの森定期預金抽選会

2024年春の「福岡・大分デスティネーションキャンペーン」の広報を目的とした「ゆふいんの森定期預金」の特典抽選会を令和6年12月に行いました。



▼ 観光PR通帳「恋叶ロードけんしん総合口座通帳」の取扱開始

豊後高田市と連携し、豊後高田市の観光地「恋叶ロード」のデザイン通帳の取扱いを開始。令和6年10月豊後高田市役所にて完成報告会を行いました。





宇宙 Space



大分県は、大分空港の宇宙港としての活用のため準備を進めています。

宇宙(港)ビジネスを推進することで県内の製造業の技術革新、関連企業の誘致や、ビジネス・観光を目的とした世界中からの来県者による宿泊・観光業の振興などの大きな経済効果が見込まれます。また、衛星データを活用した新しい事業の創出も予想されます。

当組合は関連各社と協力して、この事業のサポートを行う「一般社団法人おおいたスペースフューチャーセンター」を設立し、金融を通じた支援を行っております。



ESG

環境・社会・ ガバナンス

令和2年10月に政府より発表された「2050年カーボンニュートラル」の宣言や、「改正地球温暖化対策推進法」の成立等を背景に、企業や地域、市民生活レベルにおいても「脱炭素」が求められています。地球環境の保全や持続可能な成長に取り組んでいくため、当組合は金融を通じた支援を行うこととし、「けんしんグリーンファイナンス宣言」を制定いたしました。

従来からの財務情報への着眼に加え、「ESG」を考慮した投融資を行い、人々の社会生活における再生可能エネルギー利用の推進を応援します。

▼ カーボンニュートラルに係る地方公共団体との協定

市民への電化の推進や地域振興等を目的とし、県内各自治体において九州電力、大分県信用組合との三者による連携を進めています。

■ 宇佐市 令和4年4月6日



■ 中津市 令和4年9月2日



■ 大分市 令和4年12月27日



■ 別府市 令和5年1月25日



■ 杵築市 令和5年11月17日



■ 日出町 令和7年4月11日



▼ エコアクション21の取得支援

エコアクション21は環境マネジメントシステム、環境パフォーマンス評価及び環境報告をひとつに統合したものであり、エコアクション21に取り組むことにより、中小事業者でも自主的・積極的な環境配慮に対する取組が展開でき、かつその取組結果を「環境経営レポート」として取りまとめて公表できるように工夫されています。

大分県信用組合はそのサポートを行っており、令和5年12月21日には同認定企業とともに大分県庁にてその取り組みを発表しました。



▼ 環境省との連携

環境省職員による地方公共団体や当組合職員向け研修ならびに取引先の中小企業向けのセミナーを実施し、カーボンニュートラルに係る知識の向上を支援しました。



▼ 株式会社バイウィルとの協定

株式会社バイウィルと大分県信用組合は、「大分県のカーボンニュートラル」を共通の取組み課題として両者の強みを活かし、環境価値創出支援事業（クレジット創出）や環境価値売買事業（クレジット調達・仲介）などの事業協力を通じて、大分県の地方創生に向けて協力することを目的として契約を令和6年11月22日に締結しました。また、日出町、株式会社バイウィルと日出町におけるカーボンニュートラル実現を目指すため大分県信用組合の三者協定の締結も令和7年4月18日に行いました。





当組合は、地方創生に係る包括連携協定を締結している大分県や各市町村と連携し、移住・定住の推進に取り組んでいます。地方公共団体が開発する分譲事業との連携や、移住者向けの住宅ローン商品の開発、金利優遇プランの適用などによる支援を行っておりまます。

▼ 移住者向け住宅ローン商品について

大分県は温泉だけではなく、豊かな自然が魅力的な地域であり、移住や教育、子育て支援のサポートも充実しています。

当組合は、大分県の移住・定住を促進するため、各市町村との「地方創生の包括連携協定」に基づき、行政の意見を取り入れた様々な住宅ローン商品を開発しています。また、分譲地で開催される住宅ローン相談会を通じて、若年層子育て世代のニーズに応えた商品開発にも取り組んでいます。



▼ 二地域居住の実現に向けた、玖珠町、日本航空株式会社との連携

玖珠町における人口減少と少子高齢化の課題に対し、玖珠町および日本航空株式会社ならびに大分県信用組合が協力して、大都市と地域での両立する新しいライフスタイル（二地域居住）の実現を目指し、協力していくことになり、令和6年10月16日に連携協定を締結しました。

本協定に基づき、三者はサステナブルな人流創造の取り組みを推進し、玖珠町経済の活性化と将来的な移住者拡大につなげることを目指します。



令和3年9月にデジタル庁が創設され、DX（デジタルトランスフォーメーション：社会や企業をデジタル技術で変革し、人々の生活をより良い方向に変化させること）は加速度的に進むものと思われます。

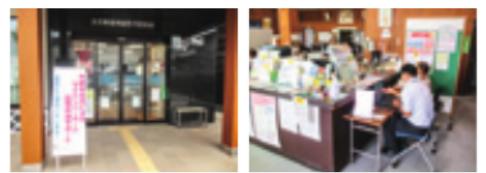
当組合は住民の利便性向上や行政の効率化等を目的としたマイナンバーカードの普及をDXのカギの一つと捉え、カードの発行サポート、カード保有者限定の優遇商品の提供ならびに自治体と連携した営業店での出張コーナーの設置等を通じて、大分県民への交付率向上に努めています。

また、中小企業等のDXへの対応サポートのため、関連機関との相互協力や新商品の開発も進めています。

▼ マイナンバーカードの普及促進活動

当組合では従来よりマイナンバーカードの普及促進に取り組んでおり、「マイナンバーカード普及応援定期HYBRID」「マイナンバーカード普及応援HYBRID口座」を取り扱いしております。

また、マイナンバーカード発行手続きに係るサポート活動においては、令和6年3月末までに、各営業店や公共施設内で48回の活動を実施し、約1,900名のお客さまのカード発行をサポートしました。



▼ インボイス制度・電子帳簿保存法への対応

令和5年10月より「インボイス制度」が開始、令和6年1月には「電子帳簿保存法」が施行されるにあたり、当組合でも中小企業等へのサポートが求められることから、令和4年10月5日にTKC九州会大分支部、大分県信用保証協会と「中堅・中小企業のDX実現に関する事業者連携覚書締結・調印式」を実施しました。

覚書の締結と同時に、当組合ではインボイス制度や電子帳簿保存法への対応が完了した企業への優遇商品「けんしんDXローン」を新開発し、デジタルトランスフォーメーションを推進しています。





長洲支店 ビーチクリーンアップに参加

4月27日(土)に第52回ビーチクリーンアップ実施が開催され、長洲支店より職員7名が参加しました。沿岸企業や学校等から約200人の参加があり、海岸に流れ着いたプラスチックゴミ等を収集しました。開会式の発表会や表彰式、受付を行った職員と共に表彰が図られました。運営にも協力できました。今後も地元行事に積極的に参加します。

けんしんコミュニティ広場 No.5.14 発行 常葉経営部



湯布院支店
道の駅ゆふいんの清掃活動に参加

4月22日(日)、湯の駅ゆふいんで行われた清掃活動に当支店から幹事長と福利職員が参加しました。この清掃活動は毎年行われており、今年も沿道の方々とともに湯の駅ゆふいん周辺の道路を清掃しました。湯布院支店は今後も、よりよい街づくりを地元行事に積極的に参加します。

けんしんコミュニティ広場 No.5.13 発行 常葉経営部



日出支店 手作りひな人形展開催

本日お盆期間中の森本董様が手作りひな人形のロビー展示を開催しました。どれも表情らしい!皆様に喜んで頂きました。丁寧に手作りされており、今年もお祭りの方々とともに森の駅ゆふいん周辺の道路を清掃しました。湯布院支店は今後も、よりよい街づくりを地元行事に積極的に参加します！ 今年はフープテレビの収録もあり、多くの方が作品を見に来られると思います！

けんしんコミュニティ広場 No.5.13 発行 常葉経営部



豊府支店
支店花壇にて野菜・果物を収穫

豊府支店では、地元産野菜の収穫(たまねぎ、レタス、こぶし)、葉巻(イチゴ)を収穫してあります。先日無事に収穫することができました。地元のうさぎ達がお野菜から野菜についてアドバイスを頂きながら収穫できました。自分の庭の野菜から収穫できました。お野菜や花壇活動を通じて、地元農園に初めてなります。

けんしんコミュニティ広場 No.5.13 発行 常葉経営部



明野支店
児童幼稚園もちつき大会に参加

明野支店では、ある家庭さんがお子様達を連れてお出でになりました。お子様達がお餅を手伝って作っていました。園内の「お餅」とはいって、お餅の音のことを。次におもちゃで作てて、お餅を子ども達が楽しんでいました。また、当店の商品たちも生つて「けんしんさん」という愛称の看板もあり、「けんしん」のアピールにも繋げていました。当店は当店の看板型企画機械として、園内駐車場にてお餅の台に立てようと思います。

けんしんコミュニティ広場 No.5.13 発行 常葉経営部



耶馬溪支店
グランドゴルフ大会を開催

7月15日(日)開催運動会にて大分県伊佐郡の新木曾丸良組グランドゴルフ大会を開催いたしました。当日は豪華企画と豪華景品が満喫。体験会員に参加いただきながら当店の商品の販売も充実していました。今後も地域の力で健やかな運動会を開催し、お客様各様で来てください。

けんしんコミュニティ広場 No.5.13 発行 常葉経営部

耶馬溪支店
支店長杯グランドゴルフ大会を開催



野津支店
吉四六まつりに参加

各営業店における 地方創生への取り組み 「けんしん コミュニティー広場」

地域との密着を何よりも大事にしている当組合では、県内各地の営業店においても地方を盛り上げようと努力を惜しません。

地域のスポーツ大会や祭りへの積極的な参加のほか、店内ロビーでの作品展の開催、子どもたちの職場体験学習受け入れ、所属地区の清掃活動への参加等、あらゆる活動を通じて地域への貢献を心がけています。

また、商工会青年部員としての活動や、グラウンドゴルフ等の各種スポーツ大会「けんしん杯」の開催を継続的に行っている営業店もあります。

このような活動を職員間で共有すべく、「けんしんコミュニティー広場」と称して組合内インターネットに掲載していますが、その掲載数は年々増加傾向にあります。



安岐支店
武蔵町夏の夜まつりに参加

8月15日(水)開催運動会の各団体が開催されました。当店は開催までの準備で大変難しかったが、開催後は大勢の来場者で賑わっており、来場者と交流する機会となりました。中田雅典と柳原義和が来場して、みんなで楽しんでいました。

けんしんコミュニティー広場 No.5.13 発行 常葉経営部

安岐支店
武蔵町夏の夜まつりに参加



杵築支店
花いっぱい運動に参加



久住支店
お取引先保育所の作品展を開催



三重支店
お取引先企業のキウイ収穫事業に参加



大在支店
海部のまつりに参加

けんしんコミュニティー広場 No.5.13 発行 常葉経営部



岡城桜まつり大名行列に参加

けんしんコミュニティー広場 No.5.13 発行 常葉経営部



中津支店
福沢通支店
中津市内観光ルート清掃活動に参加

けんしんコミュニティー広場 No.5.13 発行 常葉経営部

けんしん店舗紹介



(令和7年5月撮影)

店番	店舗名	住所・電話番号	ご利用できるサービス ATM稼働時間	店番	店舗名	住所・電話番号	ご利用できるサービス ATM稼働時間
大分エリア							

②	本店営業部	〒870-0047 大分市中島西2丁目4番1号 TEL.097-534-8201	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00	53	津留支店	〒870-0937 大分市南津留21番10号 TEL.097-551-5820	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
③	大分駅前支店	〒870-0027 大分市末広町1丁目5番8号 TEL.097-536-2422	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00	54	賀来支店	〒870-0848 大分市賀来北1丁目14番5号 TEL.097-549-2272	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
④	南大分支店	〒870-0860 大分市明徳町1丁目2番4号 TEL.097-543-8571	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00	55	光吉支店	〒870-1132 大分市大字光吉580番地の2 TEL.097-569-5584	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
⑥	明野支店	〒870-0165 大分市明野北5丁目4番10号 TEL.097-558-6906	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00	56	下郡支店	〒870-0954 大分市下郡中央3丁目2番21号 TEL.097-568-5256	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
⑦	鶴崎支店	〒870-0101 大分市中鶴崎2丁目3番10号 TEL.097-521-3740	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00	57	東大分支店	〒870-0912 大分市原新町10番25号 TEL.097-552-8522	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
51	金池支店	〒870-0026 大分市金池町3丁目1番64号 TEL.097-532-2191	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~18:00	58	県庁内支店	〒870-0022 大分市大手町3丁目1番1号県庁内1階 TEL.097-532-1448	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日9:00~17:00
52	豊府支店	〒870-0885 大分市南太平寺3丁目7番18号 TEL.097-544-9768	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00	59	大在支店	〒870-0271 大分市大字角子原908番地の1 TEL.097-523-0600	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00

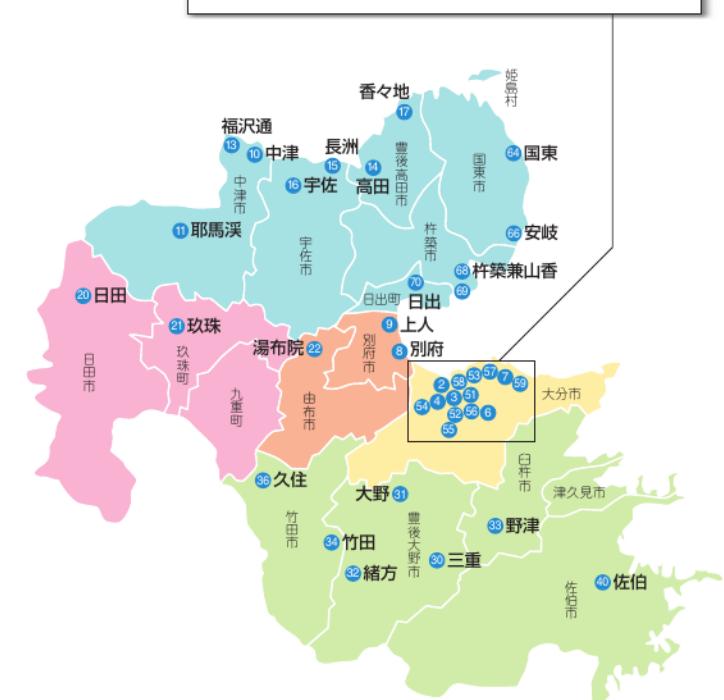
店番	店舗名	住所・電話番号	ご利用できるサービス ATM稼働時間	店番	店舗名	住所・電話番号	ご利用できるサービス ATM稼働時間
別府・由布エリア							
⑧	別府支店	〒874-0930 別府市光町12番27号 TEL.0977-22-0201	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00	22	湯布院支店	〒879-5102 由布市湯布院町川上3056番地6 TEL.0977-84-3191	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
⑨	上人支店	〒874-0032 別府市上人本町1番10号 TEL.0977-67-1295	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00				

店番	店舗名	住所・電話番号	ご利用できるサービス ATM稼働時間
日田・玖珠・九重エリア			
20	日田支店	〒877-0015 日田市中央2丁目2番17号 TEL.0973-22-6121	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
21	玖珠支店	〒879-4403 玖珠郡玖珠町大字机足266番地の6 TEL.0973-72-1158	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00

店番	店舗名	住所・電話番号	ご利用できるサービス ATM稼働時間
中津・豊後高田・宇佐・国東・杵築・日出エリア			
10	中津支店	〒871-0024 中津市中央町1丁目4番3号 TEL.0979-22-2233	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
11	耶馬渓支店	〒871-0405 中津市耶馬渓町大字柿板575番地1 TEL.0979-54-3131	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~18:00
13	福沢通支店	〒871-0072 中津市船町1616番地 TEL.0979-22-7133	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~18:00
14	高田支店	〒879-0624 豊後高田市本町1219番地1 TEL.0978-22-2252	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
15	長洲支店	〒872-0032 宇佐市大字江須賀2720番地の7 TEL.0978-38-1117	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
16	宇佐支店	〒879-0461 宇佐市大字樋田57番地の1 TEL.0978-32-1427	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
17	香々地支店	〒872-1202 豊後高田市香々地3934番地1 TEL.0978-54-3125	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~18:00
64	国東支店	〒873-0503 国東市国東町鶴川120番地1 TEL.0978-72-1227	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
66	安岐支店	〒873-0412 国東市武蔵町古市118-1 TEL.0978-68-1555	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~18:00
68	杵築支店兼山香支店	〒873-0001 杵築市大字杵築158番地の2 TEL.0978-62-2090	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~21:00 土・日・祝9:00~19:00
70	日出支店	〒879-1506 速見郡日出町3429番地の1 TEL.0977-72-7131	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00

店番	店舗名	住所・電話番号	ご利用できるサービス ATM稼働時間
豊後大野・臼杵・竹田・津久見・佐伯エリア			
30	三重支店	〒879-7131 豊後大野市三重町市場1225番地1 TEL.0974-22-1068	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
31	大野支店	〒879-6441 豊後大野市大野町田中2372番地5 TEL.0974-34-2366	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~18:00
32	緒方支店	〒879-6601 豊後大野市緒方町馬場213番地5 TEL.0974-42-3141	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~18:00
33	野津支店	〒875-0201 臼杵市野津町大字野津264番地 TEL.0974-32-2046	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~19:00 土・日・祝9:00~17:00
34	竹田支店	〒878-0012 竹田市大字竹田町552番地1 TEL.0974-63-3125	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00
36	久住支店	〒878-0201 竹田市久住町大字久住6142番地2 TEL.0974-76-1143	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~18:00 土・日・祝9:00~17:00
40	佐伯支店	〒876-0848 佐伯市城下東町1番17号 TEL.0972-22-1848	出金 照会 振込 入金 記帳 平 日8:45~20:00 土・日・祝9:00~17:00

②	本店営業部	③	大分駅前	①	南大分	⑥	明野
⑤	鶴崎	⑤	金池	②	豊府	⑤	津留
④	賀来	④	光吉	③	下郡	④	東大分
⑧	県庁内	⑨	大在	⑩	大分	⑪	在





大分を元気にプロジェクト

発行日 2025年6月
編集・発行 大分県信用組合
大分市中島西2丁目4番1号

